四万十町教育委員会会議録（令和８年９月定例会）

１．日　時　　令和８年９月１日（火）午前９：００～午前１１：１６

２．場　所　　四万十町役場本庁東庁舎　２階　町民活動支援室

３．出席者

教育長　　川上武史

教育委員　　谷口和史　　横山順一　　西谷史　　野中裕子

事務局　　教育次長兼生涯学習課　課長　今西浩一　　副課長　　高瀬真也

学校教育課　　課長　　橋本剛臣　　副課長　　藤原直美

係長　　横山光一　　主査　　小林玲央

高校振興対策監兼高校振興係長　　中井智之

指導主事　　森田美春

教育研究所　　所長　　野村泰子

４．傍聴者

０名

５．日　程

（１）開会

（２）教育長あいさつ

（３）会議録署名委員の指名　　（野中委員）

（４）議題

①　承認第１号　専決処分の承認について

②　議案第１号　令和７年度における四万十町教育委員会の事務の執行状況に関する点検及び評価について

③　議案第２号　令和８年度教育委員会関係予算案（９月補正）について

（５）協議事項　　なし

（６）報告事項　　なし

（７）その他

①　令和８年度　全国学力・学習状況調査　結果について

②　保育所訪問について

③　今後の日程について

６．議　事

川上教育長　：　お手元の資料に従って進めていきたいと思いますけれども、まず会議録署名委員ですが、今回、野中委員にお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

傍聴者いませんので通常どおり進めていけたらというふうに思います。

それではお手元資料、日程第１「承認第１号専決処分の承認について」は個人情報を含む案件でありますので、非公開とさせていただきます。

川上教育長　：　日程第２、議案第１号、令和７年度における四万十町教育委員会の事務執行状況に関する点検・評価について議題としたいと思います。事務局の説明をお願いいたします。

（事務局より、「議案第２号　令和７年度における四万十町教育委員会の事務の執行状況に関する点検及び評価について」を説明する。）

川上教育長　：　今回、最終の修正ということになります。前回お示しをしましたところから文言、書きぶりを変えた部分と、それから実績値、数字的なところを精査して入れたというところになろうかと思います。委員さんのほうから何かご質問ご意見等ございましたら、最後になりますので。どうぞ。

横山委員　　：　６１ページに課題のところが、これも成果と課題のところがありますが、ウルトラマラソンの事情を理解してない自分たち、私みたいな者が読むと、ウルトラマラソンはボランティアの協力体制が維持されているのに、課題のところはボランティア等の確保が課題となっている、継続的な運営体制の拡充が求められていますという課題、矛盾してるかなと。将来についてはとか、次回とか、何かもうちょっと良くなる書き方があるんじゃないかなと。ボランティアの協力体制が維持されているので安心みたいな成果があって、課題のところにはボランティアの確保が課題となっているというふうに書き方が。多分、ボランティアの確保が大きな課題になっているのは分かるので、もう少しわかりやすい表現があると思います。７ページの確認ですけど、教育委員の自己研鑽で学校教育部会の研修は参加してない、ここに研修のところに研修名がないのは参加してないので書いてないんですね。

川上教育長　：　学校教育部会は参加してないです。

今西教育次長：　桜マラソンとウルトラマラソン、６０ページです。確かに全体的にボランティアの確保は課題になって、成果のところの「ボランティアの協力体制も維持され」というところ、これを省くとどうでしょう、そしたらもう少し。「定着しており継続的な大会運営につながっています」ぐらいの、成果をあっさりさせていただければよろしいでしょうか。

川上教育長　：　多分、これ書いたときはウルマラよりも桜マラソンのほうをメインに書いてると思うんですね。ウルマラもボランティアさんがそんなに潤沢に構えれてるのかというと、そうでもないので、ここは修正させていただきます。ボランティアの方、両大会とも大なり小なりあるので、ウルマラが常時潤沢にボランティアを確保できてるかといったら、そうでもないです。結構苦労はしているので、そこら辺、成果を修正させていただきます。

そういった微調整が入りますけど、概ね成果と課題、こんな形でよろしければ、先ほどのご指摘いただいた分、少し調整させていただいて来週の議会に配付をするという形を取らせていただきたいと思います。これはホームページ上でも公開しますので、四万十町の教育委員会の取り組みがこれを見たら全部分かるという形にはなります。なお、先日社会教育委員会があり、そこでもこれを一部抜粋して社会教育委員さんが見るべきところを報告させていただいたんですが、少し評価が３段階でやってるんですけど、評価の基準はどうなってるか言われたとき、

正直明確になってないです。本来は教育振興基本計画にあるＫＰＩなどを用いてどうなのかというところを明示しないと、読んだ人が分かりにくいという意見をいただいたので、その辺はまた来年度に向けての課題と思っています。やってることはすごくしっかりやっておりますけど、成果、評価はどうかといったときに、客観的な指標で見えたほうが分かりやすいというご意見をいただいたので、その辺は少し修正したらいいと思っています。たくさんいろんなことをやってるので、来年度に向けて事業精査も必要と思っていますが。ＩＣＴ教育の部分でいうと、今日の新聞にも載ってましたけど、次期学習指導要領の中で生成ＡＩに重きを置いて議論されているとのことで骨子が固まってきているようです。先日の人権社会教育部会の研修会でもお話もありましたけど、使い方によって非常に危なかったりするので、モラルとかリテラシーとか、そこら辺とセットで動かないとなかなか難しい。学校現場にこれを放り投げられると、非常に厳しいと感じているところです。新しい指導要領、もう部分的に出てきてるので。情報の分に関して言うと前倒しで導入する話もあるので、学校現場と話をしてみたいと思っています。では、最終の微調整をして議会に報告したいと思います。よろしいですか。

全委員　　：　はい。

川上教育長　：　では日程第２、概案第１号については以上とさせていただきます。

続いて、日程第３、議案第２号、令和８年度教育委員会関係予算案９月補正、予算の関係です。来週からの９月議会に向けて補正予算を計上するという形になってますので、その概要について事務局から説明をしたいと思います。

（事務局より、「議案第２号　令和８年度教育委員会関係予算案（９月補正）について」を説明する。）

川上教育長　：　以上、概略になりますが、町長が代わって新体制になって、６月にも補正をしましたけど、既存事業の見直し、それから人の動き、例年起こるようなことプラスアルファで６月に反映できなかった分を９月に入れ込んできた、大枠そういう流れです。特に懸案となっていた桜マラソンなんかは典型的な例ということになっています。質問等ありますか。

谷口委員　　：　十和小中学校の移転よね。移転にかかる費用は今の設計の中へ入れてるわけ。

橋本学校教育課長：　移転の費用というのは物を持っていくこと、それは一切入ってないです。

谷口委員　　：　設計のみ。

橋本学校教育課長：　物は基本、今の小学校にある物も利用しますし、ない物については移動で持っていくというような形で考えております。机については今現在、小学校側は全部撤去というか整理されておりますので、中学生用の机、椅子が必要になってきますので、その分は移動で持っていくというような形で考えております。移転費用等については基本的には予算計上はしてないです。運ぶのは基本的に、学校と委員会で対応します。既に８月２４日に１回目の清掃をして、不要物等の整理は夏休みを使って学校の先生と一緒に片付けをしておりますので、また秋口にもやりながら、最終的には必要なものを残す、そういった形で順次整理をしております。

谷口委員　　：　大変やね。

橋本学校教育課長：　そうですね。今年度については適正配置の学校等の予定がないので、その分、こっちに注視しながら進めていくと思っています。

谷口委員　　：　分かりました。
川上教育長　：　その他、いいですか。あまり飛び抜けたものは特にないです。桜マラソンぐらいですね。あとは保育所の建物が古い関係もあって修理が必要とか、給食センターは修繕が多く、厨房機器は高額なものが多いので費用がかかる話ではありますが、必要なものは必要なものとして整理していくというところ。財政も厳しい状況なので、精査して絞るところは絞っていく姿勢は持っておかないといけない。その中でも十和小中、新しい校舎を造るので、総合教育会議でも出ましたけど、義務教育学校にするのか小中一貫校にするのか、それぞれでいくのかの結論も早めに出す必要があるので、その辺の動きと並行しながら物理的な動きになろうかと思います。よろしいですか。
全委員　　：　はい。
川上教育長　：　では、この予算案で議会に臨みたいと思います。
　ここで１０時１５分まで休憩したいと思います。

（休憩）

川上教育長　：　休憩前に引き続き会議を再開します。
　日程の中で「５協議事項」と「６報告事項」が今日はございませんので、「７その他」にいきたいと思います。「７その他」の１番、全国学テの結果についてを共有したいと思いますので、研修指導主事から説明をよろしいですか。

（事務局より「その他①令和８年度全国学力・学習状況調査について」、を説明する。）

川上教育長　：　指導主事からお話がありました。数字的なところ諸々ありますので、資料をゆっくり見ていただいたらと思いますけど。四万十町全体ではという感じですが、あくまで平均で見てしまうと、個別の数字上というところがルートされてしまうところがあるので、できるだけ細かく見ていくほうがよいところはあります。
横山委員　　：　これは各学校で分析するがよね。
森田指導主事：　します。
横山委員　　：　分析した結果を委員会は求めてますか。
森田指導主事：　今日、校長会があるので求めます。
横山委員　　：　求めたらまた町の分析ができるんで、それをまた報告してもらったらいいんじゃないかな。
川上教育長　：　各学校の自校分析の結果と、それから、それを受けてどういう取り組みを２学期以降するんですかということが大事だと思ってるので、そこをできるだけ委員会としても共有してほしいので、そういうふうにしていきたいと思っています。全体的な学力の底上げというのは将来の自己実現に向けては必須だと思うので、あまり低過ぎると対策を考えなくてはいけません。
横山委員　　：　中学校は９年度、１０年度、小学校と中学校の経年変化が来年度、再来年度、中学校下降傾向にあるね。
森田指導主事：　そうですね。
川上教育長　：　環境の変化とかいろんなことが影響してくるんだろうなと思っています。その他、何かありますか。では、全国学テの結果については以上にしたいと思います。続きまして、２、保育所訪問についてにいきたいと思います。

高瀬生涯学習副課長：　今お配りしたものが明日から始まる保育所訪問の資料になります。今届いている保育所の９月８日までの分は同封してありますので、明日からそれを持参していただきたいのと、また自家用車使うとか変更がありましたら私まで連絡をお願いします。この日程ですが、興津だけ通行止めの時間があるので通行止めに合わせて短時間で終わらすようになりますが、またどうぞよろしくお願いします。

川上教育長　：　よろしくお願いしますということと、行ける日、行けない日あろうかと思いますが、できるだけ子どもたちの様子を見ていただきたいですけど、９月２日から最終９月２９日までです。研究所所長もよろしくお願いします。

では、保育所訪問について以上でよろしいですか。明日からよろしくお願いします。

では次に、今後の日程です。今分かってる分だけ直近、１１月ぐらいまでのやつをお示ししたいと思いますけど、まず９月の２９までは保育所訪問、先ほど申し上げたとおりです。１０月９日が高岡地教連の秋季研修会、佐川町の図書館、是非ご参加いただけたらと思います。１０月１４日が１０月定例教育委員会です。１０月２１日が高知県の市町村教育委員会連合会の研修会、１１月１０日が１１月の定例教育委員会です。１１月１１日、四国地区市町村教育委員会協議会がオンラインで、協議内容がまだ調整中です。あと日程調整中ですが、高岡地教連の理事会の県外研修があります。これは職務代理と行くかと思いますけど、岡山のようなので日程が決まりましたら連絡するということになります。今のところ決まってる日程については以上です。

それから、今日、京都大学交響楽団が夜７時から四万十会館、開演が６時半だそうです。今日が一般の公演です。明日の午後が学校総研で中学生と高校生、十和中以外は全部集まります。窪中は全部じゃなくて多分、３年だけだったか。

あと、この日曜日が窪高の未来カレッジが、窪高と四万十高校であるので、是非、顔を出してあげてほしいのが１つと、それから芸能発表会、大正の生涯学習大会もあります。秋口になるといろんなイベントがあるので、教育委員会関係のだけではなくて他のこともいろいろありますし、学校の運動会、春先に運動会したところが半分ぐらい、残り秋口にやる学校があります。運動会の日程もまたお配りしたいと思います。保育所も運動会は。

高瀬生涯学習副課長：　くぼかわ保育園以外は１０月１０日に決まってます。くぼかわ保育園は１７日です。

川上教育長　：　学校、保育もそれぞれ運動会シーズンに入ってくるので、そういったことも行われるということですので、またお時間のあるときにはご参加いただけたらと思っております。

今西教育次長：　高岡地教連の絡みは、だいぶ先なんですけど、社会教育部会の研修が、去年は大塚美術館に谷口さんと行ったのが今年度、県内でジョン万次郎の資料館に行くということで、今のところ１２月３日でほぼ決まりつつありますので、またご案内させていただきますので、お構いなければ一緒に行きましょう。

谷口委員　　：　わかりました。

中井高校振興対策監：　前回も前々回も言いましたけど、９月６日こうち・みらいシンポジウムに窪川高校には県の教育次長さんと教育委員さん、２名の方が来られるそうです。四万十高校はまだ地元の中学生の参加が少ない状況なので、昨日、校長先生のほうには再度お願いしています。９月にそれぞれの高校で体験入学みたいな形で地元中学生対

象にあるので、そこが最後の呼び掛けかなというところです。

川上教育長　：　その他なければ以上としたいと思いますけど、大丈夫ですか。また行事もありますしイベントもあります、保育訪問もありますのでまたお時間の都合つけていただいて積極的にご参加お願いしたいと思います。以上で９月の定例教育委員会を終了したいと思います。お疲れ様でした。ありがとうございました。

閉会　11 時 16 分